

令和4年度 学校経営計画書

学校番号	18	学 校 名	静岡県立沼津東高等学校	校 長 名	渡邊 紀之
------	----	-------	-------------	-------	-------

1 目指す学校像

(1) スクールミッション

静岡県東部地区の伝統的拠点校として、自治の精神を重んじて、生徒の主体的な学びを支援し、高い志の実現と社会の発展のために率先して行動する人の育成を目指す。

(2) グラデュエーション・ポリシー【育てたい資質・能力】沼東GP

学力の三本柱	育てたい資質・能力	育てたい資質・能力の概要
主体性・多様性・学びに向かう力・人間性	①自己肯定力	自分の良さと課題を客観的に把握する
	②利他・共生力	他者を思いやり、他者や集団に貢献しようとする
	③関心・知的好奇心	科学的な事柄・世界や地域で起きていることに関心を持つ
	④挑戦・行動力	課題に挑み、粘り強く最後まであきらめずに遂行する
	⑤協働・巻き込む力	他者に働きかけ巻き込む・まとめる
知識・技能	⑥知識・技能	教科・科目等で身に付ける知識・技能
思考力・判断力・表現力等	⑦目標設定力	目標を設定し、達成に向けたプロセスを考える
	⑧課題発見・分析力	現状を分析し、課題を明らかにする
	⑨思考力	証拠に基づいて論理的に分析して考える（批判的思考力・科学的思考力）
	⑩表現・発信力	自分の意見を分かりやすく表現し伝える
	⑪創造力	新しい価値を生み出す

(3) カリキュラム・ポリシー【教育課程編成の方針】

ア 文理融合型の幅広い学習

広い視野で物事を考え行動する人材を育成するために、様々な教科を幅広く学習する教育課程を設定します。

イ 教科外活動を含めた横断的な取組

教科・科目、総合的な探究の時間、特別活動、部活動など、すべての教育活動において、育てたい資質・能力の育成を意識した取組を行います。

ウ 理数学力、英語力、探究的な学び

地球規模の課題や、医療人材の育成等の地域課題の解決に行動する人材を育成するため、理数、英語、探究的な学びを重視します。

(4) アドミッション・ポリシー【入学生徒受入れ方針】

ア 高い志を持って、主体的に粘り強く学び続ける意欲のある生徒を求めます。

イ 高校生活において、部活動や生徒会活動、校外の活動など、授業以外の活動にも積極的に取り組む意欲のある生徒を求めます。

ウ 科学的な事柄や、医療人材不足などの現代社会の課題に関心を持ち、それら課題の解決にむけて率先して行動する意欲のある生徒を求めます。

2 目標具現化に向けた教員の取組

- (1) 交通事故減少に向けた取組：校内及び正門付近での事故ゼロ
- (2) 教員研修（ICTの活用・観点別評価）による授業改善、生徒の学力向上
- (3) 総合的な探究の時間・スタディツアーの円滑な実施と改善
- (4) DX（欠席自動受付、配布文書のデジタル化、採点支援システム）による負担軽減
- (5) CMに基づく教育活動の検討、外部人材の活用による教職員の負担軽減
- (6) 地域への情報発信（ポスター、HP・沼東ちゃんねる、SNS等）による定員確保
- (7) 生徒の心身の悩みに対応する工夫
- (8) 自治会活動や学校生活の改善（生徒心身の負担考慮、人権意識の啓発）
- (9) 部活動の再編（具体的改善）
- (10) 非常時にすぐにオンライン授業に切り替えることができる環境整備
- (11) 10年後にあるべき沼津東高校の姿の検討

3 本年度の取組（重点目標はゴシック体で記載）

	育成する力	達成方法（取組手段）	成果目標	担当部署
主体性・多様性・学びに向かう力・人間性	自己肯定力	<ul style="list-style-type: none"> 人権教育 ホームルーム活動 教科の授業 自治会活動 部活動 学校行事 交通指導 校外活動への参加 揺籃、課題研究 朝読書 進路指導 	<ul style="list-style-type: none"> 自分自身にだいたい満足しており、物事を肯定的に考えることが多い生徒 50%以上◎ 楽しく充実した学校生活を送っている生徒 90%以上◇ 	生徒 保健環境 相談室 部活動 教務 図書研修 進路 学年 理数
	利他・共生力		<ul style="list-style-type: none"> 自分とは異なる意見を持つ人とも協力することができる。社会や集団のために役に立ちたいと考えている生徒 80%以上◎ いじめ件数・問題行動・交通事故・違反指導数の前年比減● 	
	関心・知的 好奇心		<ul style="list-style-type: none"> 当事者意識を持って情報を集めていることがある生徒 60%以上◎ 生徒の年間貸出し数 2700 冊以上● 	
	挑戦・行動力		<ul style="list-style-type: none"> 言われたことはすぐに遂行し、取るべき行動を自分で見つけてあきらめずに遂行することができる生徒 70%以上◎ 難関国公立大・医学科志望者数 120 人以上● 地区大会を突破した部活動 10 以上● 	
	協働・巻き込む力		<ul style="list-style-type: none"> 協働場面では積極的に取り組んで、集団の良い雰囲気づくりに貢献し、活動の目標を達成することができる生徒 60%以上◎ 	
			<ul style="list-style-type: none"> 香陵祭、スタディツアー、高原教室の満足度 80%以上◇ 友人と協働して目的を達成することができた生徒 80%以上◇ 英会話、校外の学び、ボランティア活動に参加した生徒 70 人以上● 	
	知識・技能	<ul style="list-style-type: none"> 教科の授業 揺籃、課題研究 一人一台端末活用 学びの基礎診断 	<ul style="list-style-type: none"> ◇授業の内容が分かる生徒 80%以上 ◇一人一台端末を活用している生徒 1 年次生 90%以上 ●共通テスト 5 教科 7 科目受験率 90%以上 	教科 情報処理 進路 学年
思考力・判断力・表現力等	目標設定力	<ul style="list-style-type: none"> 教科の授業 揺籃、課題研究 進路指導 職業を知るセミナー 大学出張講義 志望校設定等 部活動 学校行事 校外活動への参加 	<ul style="list-style-type: none"> 将来実現させたい夢、又は高校卒業後の目標があり、その達成に向けて取り組んでいることがある生徒 60%以上◎ 	教科 理数 教務 生徒 進路 学年 図書研修 部活動
	課題発見・分析力		<ul style="list-style-type: none"> 必要な情報を集め、様々な角度から考えて、自分なりにその価値や課題を見いだすことができる生徒 70%以上◎ 	
	思考力		<ul style="list-style-type: none"> その仕組みや他との関係性を、適切な根拠をもって理解しており、自分なりに説明することができる」70%以上◎ 	
	表現・発信力		<ul style="list-style-type: none"> 相手に応じた表現方法（話し方、表情、態度、ツール等）を使って、自分の意見をわかりやすく説明することができる生徒 70%以上◎ 	
	創造力		<ul style="list-style-type: none"> よりよい結果を出すために、自分なりの工夫を加えて改善しながら取り組むことができる生徒 80%以上◎ 	
			<ul style="list-style-type: none"> 第一志望校に合格した生徒 70%以上● 難関国公立大・医学科合格者 50 人以上● 探究や授業成果の校内発表会の実施、校外の発表会等への参加● 教科、科学、図書、関係部活、探究・課題研究等の入賞● 	
	業務改善	<ul style="list-style-type: none"> D X、外部人材活用 C M 	<ul style="list-style-type: none"> 月別時間外労働時間の前年比減少 各種活動の検証 	全教職員

◎ 1 学期末、学年末生徒アンケート ◇ 生徒対象学校生活アンケート ● データ